

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	5151	(H.29)No.	5151
-----------	------	-----------	------

事務事業名	子ども発達支援センター管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	子ども発達支援センター	岡崎 みどり	

会計区分	事業コード	192101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	子ども発達支援センター管理費	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	子ども発達支援センター管理費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施 策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	名張市子ども発達支援センターに係る施設及び設備の管理運営を行います。
事業内容	名張市子ども発達支援センターは、平成25年4月に市内百合が丘西5番町に設置された名張市子どもセンターに名張市教育センターと併設された施設です。 当該事業は、名張市子どもセンター内の子ども発達支援センターに係る管理経費です。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<子どもセンターに係る施設管理> ・建物保守管理、昇降機設備点検、清掃業務委託、光熱水費等  ・非常用自家発電機改修工事(H29年度単年) ・特殊建築物定期調査業務委託(平成29年度～隔年)  <子ども発達支援センターに係る施設管理> ・電話料・インターネット使用料等	<子どもセンター施設管理> 建物保守管理、昇降機設備点検、防火設備定期調査(平成30年度から毎年)、光熱水費、特殊建築物定期調査による是正対応等  <子ども発達支援センター施設管理>電話料、インターネット使用料等	H.31年度(事業計画) 子どもセンター施設管理(建物保守管理、昇降機設備点検、防火設備定期調査、特殊建築物定期調査、光熱水費等)、子ども発達支援センター施設管理(電話料、インターネット使用料等)	H.32年度(事業計画) 子どもセンター施設管理(建物保守管理、昇降機設備点検、防火設備定期調査、特殊建築物定期調査、光熱水費等)、子ども発達支援センター施設管理(電話料、インターネット使用料等)

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		13,278千円		7,329千円	7,193千円	6,946千円	7,193千円
内訳(千円)	国・県支出金	0		0	0		
	地方債	5,500					
	その他( )	1,314		1,627	1,627	1,627	1,627
	一般財源	0	6,464	0	5,702	5,566	5,319
人工数	職員	0.58人		0.60人	0.60人	0.60人	0.60人
	臨時職員等	0.10人		0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
②概算人件費	0千円	4,472千円	0千円	4,530千円	4,530千円	4,530千円	4,530千円
①+②総事業費	0千円	17,750千円	0千円	11,859千円	11,723千円	11,476千円	11,723千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度に開設した子ども発達支援センター及び子どもセンターの管理運営経費です。</li> <li>子どもセンターに教育センターと子ども発達支援センターを併設することにより、子どもの育ちと学びを総合的・継続的にサポートする拠点施設となっています。</li> <li>建築基準法の改正により、平成29年度より隔年で建築物定期調査を、平成30年度より毎年防火設備定期調査を実施することになりました。</li> </ul>
------------------------------------	--

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	0歳から18歳までの子どもの育ちと学びを総合的、継続的にサポートする拠点施設として、施設の適切な管理運営を行っていきます。築後25年を経過する旧製薬会社研修棟施設を改装し整備した施設であり、建物や設備の老朽化も懸念されることから、教育委員会と連携・調整して年次的な整備を行っています。
6. 事務事業の取組に関する市の計画	名張市障害者福祉計画 はりっすくすく計画